

臨床研究に関する情報公開

錐体静脈硬膜動静脈瘻という疾患は、出血発症で診断がつくことが多く、出血発症前に見つかることは少ないと考えられています、当院で出血前に見つかった錐体静脈硬膜動静脈瘻の方の病態などを治療経過とともに症例報告として発表する予定です。

研究課題

錐体静脈硬膜動静脈瘻(dAVF)の3例

研究に際し、解析の対象になるのは、2012年～2014年に当院で治療を行った錐体静脈硬膜動静脈瘻の3名の方です。

身体所見、術前の各種検査結果（採血、CT、MRI、血管造影検査など）および、手術写真など診療情報は、匿名化されたうえで、邑楽館林医療事務組合館林厚生病院脳神経外科の研究者が解析いたします。

また、その研究結果は、医学会（2016年4月の日本脳卒中の外科学会など）や専門雑誌などで報告されることがあります。

本研究に関する医学的データの利用に関しまして、不同意意思がございましたら、下記連絡先まで、2016年4月10日までにお申し出ください。なお、データの提供をお断りになった場合におかれましても、それによって診療上不利になることは一切ありません。

また、この件に関しまして、ご質問等がございましたら、遠慮なくお尋ねください。

なお、本研究は当院倫理委員会の承認を受けております。

邑楽館林医療事務組合 館林厚生病院 脳神経外科 部長 松本正弘

本件に関するご質問・お問い合わせ先：

平日 9:00-17:00 担当者：脳神経外科 部長 松本正弘 連絡先：TEL：0276-72-3140